

お知らせ

京表具の技を体験！

2016年7月2日（土）、甲子園会館にて井上雅博先生をお招きし、第3回クリエイティブサロンを開催いたしました。
日ごろなかなか体験することの少ない京表具の技に触れ、皆さまが楽しみながらそして真剣にミニ屏風を作っていく様子が伝わってくる貴重なサロンとなりました。



最初に井上先生の京表具に関するお話を聞きました。



張るだけでも様々な種類があり、見本をみることができました。



お話の後に、ミニ屏風に張る和紙を選びました。
素敵な柄の和紙をたくさん持ってきていただきました。



これが今回使う道具たちです。



まず、折りたたむ部分に紙を張ります。
乾かしたのち、内側同士と反対側を合わせ、木が歪まないように
します。ちゃんと張り合わせることで開くようになります。



次に枠の部分ともなるところに紺色の和紙を張ります。
乾かすのにも時間を使います。



次に先ほど選んだ和紙を張っていきます。
中心から端へと糊づけをしていきます。端が肝心です！



置んだときに和紙がぶつからないように
蝶番から髪の毛一本くらい控えたところで張ります。
中に空気が入らないようにします。



和紙の上に紙をのせて撫でます。
これで完成です。